雷山川水系雷山川浸水想定区域図

1. 説明文

この図は、雷山川水系雷山川の水位情報周知区間について、水防法の規定により指定された

この浸水想定区域等は、平成18年3月末時点の雷山川における河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨である概ね30年に1回程度起こる大雨が降ったことにより、雷山川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

なお、このシミュレーションの実施に当たっては、支川の氾濫、想定を超える降雨、高潮、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1)	作成主体	福岡県前原土木事務所
(2)	指定年月日	平成19年12月12日
(3)	告示番号	福岡県告示第2332号
(4)	指定の根拠となる法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条 第1項
(5)	対象となる水位情報周知河川	雷山川水系雷山川（実施区間：前原市潤2丁目から海まで）
(6)	指定の前提となる計画降雨	雷山川流域［基準地点 潤橋上流］ の1時間雨量48.9mm
(7)	関係市町村	前原市、糸島郡志摩町、福岡市

(8) その他の計算条件等

①氾濫計算は、対象区域を50mメッシュに分割して、これを1単位として浸水位を計算してお